

2017年8月7日

NPO 法人国際 CIO 学会
会員各位

NPO 法人国際 CIO 学会理事長
岩崎尚子（早稲田大学教授）

学会ニュース 2017 年度 第 7 号

拝啓 時下益々御盛栄の段大慶に存じます。平素より皆様方の御支援御協力を賜り、誠にありがとうございます。

■■■トピックス■■■

1. 第 13 回 IAC=早稲田大学世界電子政府ランキング 2017 発表 日本は 4 位
2. 学会ジャーナル第 13 号の査読・一般論文の募集を開始しました。
3. 第 4 回日中シルバー・イノベーション会議参加者募集—9 月 27 日 北京
4. 第 12 回年次世界総会のご案内—（9 月 29～30 日，モスクワ）
5. NPO 法人国際 CIO 学会設立 3 周年記念講演会開催（2018 年 3 月 6 日）

1. 第 13 回 IAC=早稲田大学世界電子政府ランキング 2017 発表 日本は 4 位

NPO 法人国際 CIO 学会傘下の世界主要 11 大学と提携し、世界最大規模の 10 指標 35 サブ指標に及ぶ対象項目を最新のデータに基づいて分析している第 13 回 IAC=早稲田大学「世界電子政府ランキング調査 2017」の調査結果を 8 月 3 日に発表しました。

第 13 回 IAC=早稲田大学世界電子政府ランキング 2017

http://e-gov.waseda.ac.jp/pdf/2017_Digital-Government_Ranking_Press_Release_Japanese.pdf

本ランキングは、ICT 先進国を中心に世界 65 か国を対象としており、NPO 法人国際 CIO 学会傘下の世界主要大学と提携し、世界唯一の年次ランキング調査として世界最大規模の 10 指標 35 サブ指標に及ぶ対象項目を最新のデータに基づいて分析しております。本研究調査は 13 年間実施しており、電子政府による行財政改革、デジタル経済化、国際競争力、汚職撲滅分野など政策貢献の面で世界中の関心を集めております。今年の結果ですが、トップはシンガポール、2 位デンマーク、3 位米国そして日本はワンランク上がって 4 位に入りました。エストニア、カナダ、ニュージーランドが続きます。

本調査研究は世界 11 大学の調査チームがミラノで開催した専門家会合ならびに国際会

議の開催や参加，さまざまな国際機関並びに関係国政府，研究所などとの意見交換によって集大成いたしました。協力関係機関には国連 ITU，OECD，APEC，世界銀行，EU が含まれます。早稲田大学電子政府・自治体研究所は 2007 年以来 APEC 電子政府研究センターを兼務しています。

2. 学会ジャーナル第 13 号の査読・一般論文の募集を開始しました—1 月 10 日締切

国際 CIO 学会ジャーナル第 13 号の査読・一般論文の募集を開始しました。国際 CIO 学会ジャーナルに ISSN（国際標準逐次刊行物番号）が付与され，ISSN 2433-0442 が記載されます。これにより国立国会図書館での閲覧も可能となります。

論文募集テーマは，「CIO に関する研究領域」です。詳細は，WEB サイトをご覧ください。応募資格者は，国際 CIO 学会員であればどなたでも結構です。但し，現在学会員でなくても，投稿時に学会に入会した者はこれを認めます。また，複数での応募の場合は，そのうちの 1 名が学会員であれば，これを認めます。奮ってご応募ください。

「査読論文」は 2 名の査読者で審査します。投稿時に「査読論文」「一般論文投稿」を明記してください。

■スケジュール（重要日程）

2018 年

- 1 月 10 日 学会ジャーナルのフルペーパー募集締切
- 1 月 30 日 学会ジャーナル論文採択通知
- 2 月 15 日 査読論文採択者／修正付採択者の最終原稿締切
- 3 月 6 日 学会ジャーナル第 13 号発刊（春季研究大会で配布予定）

■論文執筆要領

論文の形式については，学会ホームページの「論文投稿要領」と「テンプレート」をご参照ください。形式が異なる場合は投稿を受け付けません。投稿論文は，マイクロソフトワードの 97-03 形式で保存したものといたします。論文の枚数ですが，日本語・英語とも，タイトル，アブストラクト，図表，参考文献を含め最大 A4 で 15 ページ以内とします。図表は白黒でご用意ください。

■提出先：obi_waseda@yahoo.co.jp

■国際 CIO 学会 WEB サイト：<http://cio-japan.waseda.ac.jp/>

3. 第 4 回日中シルバー・イノベーション会議参加者募集—9 月 27 日 北京

第 4 回日中シルバー・イノベーション会議を 9 月 27 日に北京の人民大学で開催します。中国側は民政部高齢社会対策委員会，中国シルバー産業協会など。日本側は早稲田大学，学会会員企業等（NTT データ，NTT 東日本，NEC，NTT コミュニケーションズ，情報通信

ネットワーク産業協会，清水建設），科学技術振興機構，マルチメディア振興センターなど．世界 1，2 位の高齢市場を有する日中両国の高齢社会プロジェクト提案を具体的討議します．旅費自弁．参加費学会持ち．参加希望者は，obi_waseda@yahoo.co.jp（渡邊）まで．

4. 第 12 回年次世界総会のご案内—9 月 29 ～30 日 モスクワ

- 開催日：2017 年 9 月 29 日～30 日（土）開催場所：モスクワ
- テーマ：「電子政府，ICT・IoT の世界新潮流にどう対応するか」
- 共 催：ロシア CIO 協会，ロシア・サイバーセキュリティ協会，ロシア連邦 IT 経営大学

国際 CIO 学会世界連合会は 2017 年 9 月 29 日（木）～30 日（土）に，モスクワにて第 12 回年次総会兼フォーラムを開催します．今回の年次総会は，世界の CIO 組織の会長が一同に集結する記念すべきイベントです．国際 CIO 学会世界連合，ベルギーに本部を置く CIO Net，ASEAN の CIO 育成を推進する ACIOA（ASEAN CIO Association），ロシア CIO 協会（ロシア最大の CIO 協会），そして CIO Academy Asia（シンガポールに本部を置く CIO 団体）です．1 日目のセッションには彼ら全員がパネリストとして登壇しますので，世界の CIO の潮流を理解する素晴らしい機会になるでしょう．この他，下記の VIP スピーカーが多数登壇します．シンガポール政府 CIO，タイ電子政府庁長官，ASEAN CIO 協会会長，欧州 CIO 協会会長，ロシア情報通信大臣．日本からは小尾世界会長，神岡一橋大学教授，工藤中央大学教授，岩崎早稲田大学教授，お問い合わせは，学会事務局の渡邊まで．

- 世界年次総会 WEB サイト

<http://academy-cio.org/pdf/IAC-RuCIO-Moscow-2017-Forum.pdf>

5. NPO 法人国際 CIO 学会設立 3 周年記念講演会開催（2018 年 3 月 6 日）

NPO 法人に衣替えし，2017 年末に 3 年を迎えます．そこで，設立 3 周年記念講演会を 2018 年 3 月 6 日（火）午後に，早稲田大学大隈講堂にて開催することが決定致しました．詳細は学会ニュースで別途ご報告申し上げます．

以上（文責：渡邊事務局長）